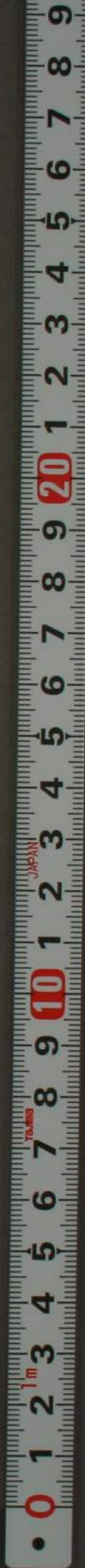




地誌解題

四止

ル 3
809
4止



門呂 3
號 809
卷 4



讚岐

讚別府志

一名竈姫夜語
又竈蹟筆談

写十 増田休意

一卷每了那々分古跡物産考とのり

三代物語

写三 日撰

本國の事蹟雜記

讚陽綱目

写二 中川者益

神代以後人物古考山川考一

讚岐國大日記

写一 藤原盛貞

上開闢より下迄安四年より四事記古事
記古語拾遺如如足野史稗官より南國
事蹟抄

讚岐記

写一

明治三六年
十二月一日

本國又河川うる人各昔早と稱せり月
景行より宝永迄形但見るに是河

愚聞集 写三

生駒雅楽頭親正の事実多し

白峯寺縁起 写一

小豆島様子概書 写一

所勘定古書付似る租税土産の事等何

塩飽島巡見帳 写一

前下り目一

伊豫

豫州松山舊記 写五

寺の事多し

伊豫三島縁起 写一

附録康和五年より應永迄の古書簡とのり

松山城図 写

土佐

土佐考 写一

古跡山川等皆國史延表式等に據る故
より是れ

古州遺聞 写一

古来城々の名氏等浦々乃里数書

古外遺詔 写一

本國城主の履歴曲板寺社棟札の文等と畧
挙る

土佐國蠹簡集

寫九

仁平より嘉慶より古書曾文禄交長との
書曾數百通有り

蠹簡集拾遺

七冊
寫

文禄との書前記の凡

長元物語 寫 五石正賢

長曾我部氏の事実と一考

土佐國式社考

別 谷重遠

古依國朝倉宮縁起 寫 鷲峰林子撰

正一

第二十一

別記十八

西海道

地志要略 寫二

國郡封界昔鎮島峯山川名産昔神社寺
院等と一考

神代山陵考 寫 定政四年撰

西豊乳 寫 中島魯直

神武天皇事跡より下大友氏鑑軍評定乃
事一考

九列繪圖 別

長條より刻す所

九列令圖 寫

前乃圖より比中凡を兼漏編するは是れ

筑前

筑前續風土記 寫二十九 貝系寫伝

凡七土産号尤七志一

筑紫名寄

二本

貝系寫信

考証と水々々々々々々々々々々々

筑前古城元

一本

注還道ナリ見ナリナリ塔ニテ注ル

香椎宮略縁起

一本

英首ニ香椎宮乃令名所

宗像元

一本

社名及宗像大官司の事實と編む

宗像大神三社集説

一本

考証乃一冊と云々

胸肩社記

一本

胸肩ハハリ宗像水ノ諸書トテ抜引ク

大宰府天満宮故實

一本

貝系寫信

并心とナク

大宰府略記并恭請案内

一本

回瓢坊破雲

年中祭事社中神額掌事ノ表内舊蹟ト

一ノ字

大宰府天満宮境内繪圖

刻

筑後

筑後志

二本

建置沿革疆土路程トテ凡ハ搜索勤ト云

筑後地鑑

二本

西頁

其郡ト分ク凡ハ繁局複製

北筑雜藁 一奉

所用の廢説多し

豊前

豊前國名勝志 一奉

城址郡村神仏山林泉池名木名所乃
来由と撮記凡

六郡名所記 一奉

六郡名所記歌と引く郡名に既録あり

豊前國古城記 一奉

古城と集録し其来由所在と記凡

八幡宇佐宮繫三 一奉

年月日の繫く故宇繫三トリ

豊前國諸社縁起 一奉

一初より其下二初官に名氏と記凡

香山勝景詩集 一奉

豊後

豊後風土記 一奉

八郡并記

又 前と目し 一奉

又 前と目し 一奉

前と目し但し荒木田神主兄共首書成り
なり

箋釋豊後風土記 一奉 唐搦世濟

未定乃書カ

豊後國志

九本

唐為世濟

建置沿革郡村の事迄記凡卷末伊蘇種
田能村孝憲乃遺言我録凡又二子乃と書し

豊後志

九本

前より卷末の事あり

豊府紀聞

四本

歴代城之の傳説あり

豊後國淨土寺書留

一本

種々の事記凡松平越後守家士卒多塚たま
代番と勤めしと云ふ出書あり

豊後國地圖

唐為世濟

肥前

肥前國風土記

一本

十一款あり

北肥名蹟志

一本

郡分一一く書あり

松浦風土記

一本

各所名蹟神社仏閣の事古人の事実系圖
昔あり

長崎集

五本

典故雜事と記し七種は書我輯心同異
精核し是非攷分析し年歴と年月と一書
乃次第と立しそのなり

長崎記 五本

前より同一但し文字前後増減あり

長崎実録 五本 田邊茂啓

諸書抄引く舊記と并んてあり

西鎮要覽 四本

柳川事阿

歴代鎮西要略 十四本

事蹟と記凡神代より文録あり

長崎拾芥集 七本

文脈慶長元和寛永事阿

延宝長崎記 一本

寛書乃体阿

長崎図志 一本 釋寂亭

道程山川初社書阿

長崎咄 一本

長崎 高木彦忠門下

と事端して成

ひし事阿

長崎貴眼鏡 五本 江本某

典事 雜事

長崎縁起畧 一本 釋法昭

仏事多しこれと長崎の事にあつて取らん

事阿

正徳長崎御新例寫 一本

奉行心得事阿

長崎史話草 五本 西川忠英

長崎乃事終りての事阿

長崎覺書 一本

制度 道程 雜事

長崎事始細見録 五本

御政義より種々取らるる

長崎聞見録 五本 廣川楳

華靈乃雜談

長崎歲時記 二本 野口文竜

巨細分記 七本

長崎聞書 一本

種々如事何の實録あり

長崎記事 二本

種々乃何の

古集記 一本

典故 雜事

崎陽隨筆 二本

附録より雜事より二条条何の多方言風俗

種々乃何の如

長崎案内略 一本

市街乃の廣敷の事美末寺宰府 天満堂

乃事何の

長崎分限帳 二本

土地役人の大略と見らるる

櫻岡詩歌 一本

佐賀侯の土地の情分なり

旅北雜録 一本 佐久間雄章

城の面背の如く何の如

肥前國温泉嶽山燒記寫本

卷首小山燒石圖可

肥前國鏡宮古文書寫

十七通可

肥前國田島大明神古文書寫

二通可

肥前國妙音寺古文書寫

附會本書二通其他と多し

肥前國產物繪圖寫 本所威標

國産及種々奥標乃奉とあり

竹壽軒長崎圖刻

道程可

別率長崎圖刻

海陸道程及方位等記一書あり

長崎圖長崎校所圖寫

着紙乃紙路とあり

安永戊戌再坂長崎圖刻

衆圖と曰くくく西南の力を女とく

寺あり

安永庚子唐館圖刻

総圖可く後旅館乃とあり

安永庚子出島圖刻

阿蘭陀屋表表門水門とくく邸内とあり

河とあり

第二十二

別款十九

肥後

肥後國志附豐後國三郡志肥後國附録

二十五本 表本一編

山川邑里神仏古跡

肥後記

三本 井澤節

本國上古乃事單沈加藤乃と卷末に古文

通河

肥後名勝略記

一本

寺社古蹟

肥後古城主考

一本

来由或異記

別本肥後古城主考

一本

前と同一く一と 麓塔乃定書一通

の凡

御勘定所古書付写肥後國八代郡五箇庄以前
涉巡見之新書付差出候由に村方有之舊記

一本

里程方り古来の事實も河川

肥後國壽勝寺記

一本

古来の文書あり

日向

日向國舊地考

一本

徳元瑜

草木水石人諸解一覽

日向國繪圖

写

朱墨線より郡界と

日向國繪圖

写

本丸石丸見付土居茶町屋及び神社佛閣と

河内

大隅

大隅國繪圖

着色あり

薩摩

薩藩名勝考

三本

村郡事實乃沿革考訂正したり

薩藩勝景百圖考

二本

此圖下共二片薩乃秘府又出さるる

薩藩練糸百圖

五軸

薩摩國繪圖

着色

薩摩琉球海路圖

朱紙を用て里數を以てし

附

琉球

南岳志

一本

新井君美

琉球誌

一本

森島中良

萬國新談乃抄出所

琉球談記

一本

赤崎振幹

圖小附あり

大島筆記

一本

戸部良興

大島之源と一流人の相決り

琉球聘使記 一本 荻生芬卿

儀例の事多し

琉球冊封使一件 一本

清朝の封使入来の時琉球より其迎接

饗應此事件と一し

琉球國管中見録同附録 三本

尋り應しとくつり身以上の事状物語と

る所

龍宮状 一本 慶代弘賢

琉球属和録 十五本

姜忠乃次二國要要しと後れと事

との事

琉球産物志 二本 坂上登

畫格とく

琉球國繪圖 三本

古中山の圖

琉球國細圖 寫

着色圖

壹岐

壹岐國續風土記 五十本 吉野秀正

諸書より抜引しと此書が為しと

對馬

對馬國記 一本

巡見使對馬下りし時國人其間ニ對
したる事記書しと

對藩政事問答 寫

大抵卷より目

對馬國圖 寫

里程船路との

對馬全國縮圖 寫

詳志の

對馬府内圖 寫

道路景詳の

第二十三

遊記一

土佐日記抄 刻

紀貫之撰 北村季吟註

其首より京於黃門乃書妙壽院の奥方紀氏
系圖と其と卷末より季吟の序載とあり

菅家傳記并須磨記 寫本 菅家傳記を氣宗陳経撰

須磨記を友右遷乃時其傳と傳く

松島日記 寫本

傳へる清女納言撰といふ本居宣長、玉

勝間と歌のりと論あり

嚴島津幸道記 寫本 土御門内大臣撰

長明海道記 刻本 傳云小鴨長明撰

地理乃事女々伝説其の事十九あり

鴨長明道之記 寫本 一名東関紀行 又傳云小鴨長明撰

東國以事多し

阿仲坊道之記 寫本 元阿松撰

藤原為家と妻中仙道不通し一紀行有
しと尚時乃有振証と云ふ事多し

伊勢古神宮參詣記 一本 釋慧勇撰

佛説のし願の儀あり

義詮公難波紀行 此越郡禪尼浦是 合為二冊 寫本

貞治年間難波より遊の二部と云ふ一節あり
らるし注すの紀行なり

後成恩寺藤川記 一本 藤原兼良撰

美濃より下りし時道々乃紀行なり

回國雜記 一本 寫本

院房副公乃子智護院宮道興准后の記
有り北陸東海の諸州を廻り 宗徳乃紀
と云ふ誤なり

宗徳筑紫道之記 一本 寫本

右宰府より訪りし紀行なり

宗長紀行 一本 寫本

北國に紀行なり

嚴島詣日記吉野詣記立野侍從道行 今川貞世撰

紀行類聚 二本 寫本

今川貞世嚴島院准后嚴島紀行道行
釋願阿高野日記教宗終筑紫紀行細川藤
孝九別紀行と上卷と一源義詮住持諸釋
惠照光寺紀行東國紀行北条長康武野野
紀行藤原光茂春乃曙と下巻とあり

濃政紀行 一本 寫本

丹波免庵老人と書片擧教義と云ふ事

徳有ん

氏郷紀行

写

藤生氏撰

氏以今津より京に入ると河より本管迄を經
り水歌あり

丙辰紀行

写

羅山撰

有馬温湯記

二種

写

一種、羅山一稿、坂山意

小堀政一紀行

写

江戸より京へ入る紀行

本管記

写

長明宇治草庵より書とて、漢分の事
精しく記し治乱興亡の地理乃事ゆ

老乃本名越

写

細川玄吉撰

目録篤信乃撰、本管次め記と出づ

澤庵鍾倉記

一本

仏説多し上巻より三浦の一党於此に
可迎て感ありとあり下より於此感あり
樂寺の事と巡覽あり

澤庵紀行

写

附録より水野天保乃事あり者因忠義要書
あり

春乃明本農乃記

一本

藤原光茂撰

吉野道記

十本

釋昭兼撰

永弁多し

癸未紀行

一本

羅山撰

吾妻免久里 一本

上卷奥分忍此里より日本橋に至る下巻より隅田川柳若塚等あり

伊香保之記 一本 中川久盛妻松平定勝女若

浴湯水事あり此亦あり

備前侍従南友紀行

江府へ入都せし紀行年代と推して新古今光政よりあり事あり

遠遊紀行 一本 山崎表撰

東より西より紀行外は乃事多し紀行は伴成久より

再遊紀行 一本 四人撰

江戸より再遊する紀行

首書身延行記 三本 釋日改撰

清文多し

身延行記 一本 深草元改撰

前より同作あり

安萬乃須佐美 一本

寛文四年丙午の頃の丈人伊豆乃出湯より遊記一時是より女に記すあり

所歴日記 三本 石出吉深撰

有馬乃浴湯より伊勢より赴き都へ帰る所多し各所を撰り題を是く

所歴日記増補 一本

前の日記増補より存す鈴声といふ人あり片氏と云ふ人事実取らん事あり

武國花万葉記増補といふ
有馬道之元二年

是者深江紀行あり元珍といふ者有馬より遊ハ
んと乞ふより此記を抜引して其より
卷末より可なり

西海巡見志四年

寛文七年巡見使のしる所

藤浪記二年

飯塚正重撰

武家板垣より如久浪西中津川の驛なり

おりの

温泉游州

温泉再遊附

二 年 表之四巻

有るより浪河力

遊行上人紀行

一 年 雜南門撰

江戸より御所奥別越後佐渡越中加賀

越前若狭近江山城等なり

岐嶽路名所記一年

寛文九年水鏡新光親奏書又六一帖者

行軍官越前忠治 東照公日光山へ下向

乃開書あり

東山花見記一年

宇都宮内の乃紀行なり

鐘舎日記一年

寺社の事多し

二蒙集

一 年 五野春前撰

前々鐘舎より遊びし紀行後々花見

舟武月赴来一記

難破船跡記 一奉 芳野偷因撰

續々風古記七考合一之詳密あり

千鐘日記 十二奉

江戸大坂及正諸國の事何千鐘より未詳

白水郎子紀行 一奉 岡西龍中撰

伊豫渡以備不備中其外遊記、未成書

とす

美濃日記 一奉

美濃日記 一奉 山治可隆撰

尾方川と

湯澤紀行 二奉

一奉

自跋工幕所より仕一何々のまとい河州

河州の事なり

筑紫遊日記 一奉

江都より東海まで色より京大坂より江戸まで

中より江都より帰る紀行

猩猩行記 一奉 牧村魯撰

伊勢より江戸へ行く紀行地理考証

へき事多し

鹿島紀行 一奉 杉尾桃青撰

江戸より鹿島へ行く紀行

奥細道 一奉 日撰

更科紀行 一奉 日撰

登白多し

魚壽有馬路記

一本

年号又外有馬乃也湯寺休定り至り
遂り了部へ帰りしなり

第二十四

遊記二

伊勢参道里程折

一本

撰者年歴不明貞享年中此記と見入我尾
城と河老ととの後士と受四部社仲片
多し

詞林意行集

七本

菅川道遠撰

古人経歴より所の紀行と河川也

拾遺意行集

二本

同撰

前記と色しと輯む

諸別巡

七本

貝原篤候撰

上古美濃関より京より越前敦賀より至り下
按別島上郡金賣寺此事なり

帰家日記

一本

井上茂通女撰

如余多し

鍾余紀行

一本

戸田幹撰

典教と一より事多し

帰隠紀行

二本

訪余多し

若御夢見草

一本

維雲水撰

和弁多し

熱海十興 一本

貞享五年の他と見くら

奥羽道記 一本 九山可澄撰

過るより奇効ありとの

豊國紀行 一本 貝原篤信撰

湯殿紀行附松島 二本 秋名禅撰

豆女熱海道知邊 一本

入浴の事とあり

行囊抄 四十七本 江間式親撰

元禄年間のもの

武蔵野草分 一本 釋如向撰

神社仏宇多し

武蔵野路草 二本 釋法深撰

江戸より下り紀行足利織田乃事阿の記
へき事多し他書より記あり

塔澤紀行 一本 藤本由己撰

鶴岡より信し事と記あり

熱海行紀 一本 宮正菴撰

以説多し

伊香保紀行 二本 森部長頭撰

温泉の事あり

初瀬詣道記 二本 釋願孫撰

海道附歌

去野記 一本 藤原雅章撰

詠歌あり秘書あり

古寺とあり

塔譯記 一本

温泉紀行

草津紀行 一本 本音

芝湯行記 一本 京極友一撰

駿府近在巡見集附駿府巡見記 一本

神社伝聞の事多し

巖邑紀行 一本 宇那宮三撰

吟歩記 一本 鈴木三省撰

山道紀行 一本 松井河樂撰

北越紀行 一本 鈴木三省撰

有馬湯山記 因温泉記追加 一本

上京日記 一本

日光山紀行 一本 松平吉村撰

真間紀行 池上諸丸島山記 一本 松平忠隆撰

崑崙山生相中紀行 一本 山重昇君撰

陸奥紀行 二本

多賀味乃事及碑との凡

一本

一本

一本

一本

一本

一本

一本

一本

一本

一本

一本

一本

一本

一本

一本

一本

一本

一本

一本

一本

一本

一本

一本

一本

二本

二本

二本

訪多し

一本

湯山記 貝原篤信撰
温泉紀行 河合章
撰

文章部 廻りく紀行乃俸と名氏

名命と受本く 是山と次理の事

和分の多し

崑崙山生相中紀行 山重昇君撰

陸奥紀行 二本

多賀味乃事及碑との凡

庚子道之記

寫本

白拍子の武女此遺稿と清水濱氏の校合
其余此出所と索欠て首書り加へせり梓
行

李秋吟行都餘波

寫本

仁本元長撰

京大坂より遊云く紀行云く和奇多し

藤澤記

寫本

日人撰

津社仲宇の事多し

紀黄門然野詣道記

寫本

享保年中乃他と見えたり和奇多し

廣澤輯藻

寫本

望月長好撰

和奇多し

日光道記

寫本

伏善元照撰

淡路詣記

寫本

但馬湯島道之記

寫本

河合章克撰

目原島信菴乃詣湯廻り潤飾云々あり

木曾山歌

寫本

木曾麻衣

寫本

立羽不角撰

和奇多し

伊藤長流勢遊志

寫本

詩多し

窓濃曙

寫本

秋似雪撰

奥小日記

寫本

春日住者恭治記

寫本

丹波頼廣撰

和奇多し

津輕道之記

寫本

言捨草 一本

和奇倭語多し

增寛松島紀行 一本 井上文三撰

登富士記 一本 中谷 山撰

富士山中行事と湯一 風穴の子御湯記

一本日記 刻 田澤義章撰

和奇多し

鹿島紀行 一本

和奇多し

竹葉集 一本 名淡の事と調子

高子觀遊記 分枝辨神社鐘銘 一本 高近用撰

荒井君教り法一く法一所とり

春農美婦摘 一本 成益信通撰

天使下應接事一 時行記述

和奇葉能奥 一本

茶向多し

紀行連振 一本 立羽壽撰

神法仙圖多し

王母挑 寫本

奉觀の時行紀行茶内多し

伊勢路紀行 一名重那留山 一本

井出演記 一本

和奇多し

鳥丸大納言光榮卿東路本曾路之記 一本

和奇多し

半田道記 一本 半田縮着の事振あり

初旅驛路抄 四本

本社仁國多一

火打兜 一本 多田義万撰

勝地探る 一本 多一

豆相紀行 一本 北平頼寛撰

浴湯紀行

伊勢路乃記 一本

伊勢路乃志類邊 一本

古奇多一

會津紀行 一本 江島之撰

會津と並視也一 様子なり

己巳紀行庚午紀行丙子紀行乙未紀行 五本 勝馬

濃陽行記 二本 寫

賀茂真淵紀行 一名東帰西帰 一本 同前志撰

和可水説多一 本社の説澄之可多一

第二十五

遊記三

越路之記月次乃文 一本 寫

是官事より起路り赴き一時の紀行凡
光物色と旅一々文章より力取用ひ地理と
拍らぬ

芳野乃道歌 一本 秋田靜撰

詩分多一

保登婦留日記 一本 某直撰

如市多一

善花浩紀行 一本 岳田別荘撰

訪守多

奥羽巡見記 一名 國日記 一本

御使番棟本左衛門御代整り巡見紀行

七在所巡

刺 一本

大和言新住者天子寺石清水寺法依之

方行

弟根湯糸道之記 一本

刺

名所古蹟多

遊方草 刺 一本 歌書所得撰

津波紀行の事多

長崎行程日記 一本 長久保七郎撰

異國へ漂着 一 彼國より便船より帰り

と 一本

長崎行役日記 二本

前と同様 一 少く異なり 天満寺の事 一 在

崎奉新商船所免乃一件あり

長崎紀行 一本

刺

日体 一 校正と得て 一

明和道乃記 一本

寫

備後多

蘆古齋盤谷紀行 一本 松弘毅撰

捕廷尉乃事實 一 聖治寺子紙編 一

事あり

日光紀行 一本 岳田別荘著

山中乃堂社説 一 和弁多 一

伊久也登梨 一本 吉取名彦撰

大和國の紀行

陸奥紀行日照笠 一本 京川茂蘭撰

茶臼多

笠菅日記 二本 本居宣長撰

伊勢伊賀水事行

松島紀行 一本 細井 氏撰

其末了述齊公水評あり浪井氏中村氏
等水評語あり其禮考よりより水臆所
る上惜まるとし

紫海紀行 一本 松延年撰

長崎紀行乃紀行行

熊野遊記山簡 三本 北園恭撰

七國記 一本

寫

武州下野信甲駿互相の七列あり

佐渡日記 一本

寫

俳諧多

大湊紀行 一本 戸部良照撰

神社伝寺多

下野那須道之記 一本

寫

大和道記 一本

寫

和歌多

佐賀美跡日記 一本

寫

和歌多

京遊紀述 一本 篠幸庵撰

寫

日光山供奉私記 二本 本島如昇撰

寫

踏記百餘車 五本

浮屠以坑多一無一中三小實錄之

鍾倉紀行 一本 田忠良撰

國家治乱可如之紀行の伴成多

相中紀行 一本 安達備撰

詩多

江懸強人天葉内 二本

伊豆日記 一本 赤井忠之撰

畠紀行

筑波紀行 一本 大島葵太撰

發句多

安里萬乃道記 一本 編懸古平著

入浴乃事

海岳雜詠 一本 兼地禎撰

詩五十九首あり

相豆紀行 一本 向人撰

大和河内旅路記 一本 荒木田久老撰

京游別志 一本 合龍撰

東毛紀行 一本 安達備撰

詩多

毛野紀行 一本 清水長幸撰

鳴門日記加小春日記 一本 之宅興道撰

康島之記 一本

發句多

遠江乃記 一本 刻 釋幼阿撰

漫遊文章 平次元愷撰

雪農婦苗道 四本 寫

槃游餘錄 同次錄三編同四編同五編同六編同別錄 八本 寫 吉田

奧乃荒海 一本 刻 小磯久撰

富士日記 一本 寫 加茂孝鷹撰

山中乃事 頗多 寫

東奧紀行 一本 刻 長久保玄珠撰

勝見遊覽志 三本 寫 加平定常撰

入浴乃事

思出草 九本 寫 津村正春撰

東海道 才 阿波乃着 才 紀行

善光寺紀行 附北國紀行 一本 寫 萩克惠撰

阿都滿珂比 五本 刻 栗木玉屑撰

吉野乃志保里 一本 刻

古歌 多

換骨志喜 一本 寫 松崎退藏著

草津溫泉紀行

熱海紀行 一本 寫 清水長年撰

事實地理 多

奧羽美智野志 於里 一本 寫 古川辰撰

武野遊草 附奇賞 一本 寫 石亨撰

圖多 一 事實頗多 寫

旅旅記 二本 寫

諸公巡歷 才 紀行

伊豆島日記 二本 写

人相因古事多

息免具里乃記 一本 刻

前書成用之 と加ふ

毛信遊草 一本 刻 市川三亥撰

訪多

旅道草 二本 写 松平定常撰

戸山所庭道記 一本 写 伏野義行撰

駿河免久里 一本 写 松平定常撰

未曾有記 四本 写 遠山景撰

台命と受て帳表と經歷と紀行

槻乃落葉描磨日記 一本 刻 荒木四久老撰

上毛山吹日記 一本 写 一名武蔵上野紀行

雲遊後録 三本 刻 関 撰

雲遊文蔚 二本 刻 秋大任撰

奥羽旅行乃記 一本 写

諸人此書入あり取之りて

筑紫紀行 一本 刻 吉田重房撰

吾妻乃土産 一本 写 栗原忠雄撰

事實典故多

壬戌干役志 二本 写 増島周撰

地理風俗物産多 一巻首卷 の典故多

追蘇遊録 一本 写 伏茂世撰

第二十六

遊記四

遊豆小志 一巻 松崎復撰

濃中紀行同附録 一巻 平貴徳撰

古蹟乃事 多し

乙丑西帰記 一巻 長井鑑著

塩松紀行 一巻

訪方あり

司林派役志 一巻 志沢惟直撰

訪草あり

行囊記 一巻

江戸下り松島下り多し

遊小金井橋観桜苑記 一巻 一齋翁著

總常紀行 一巻 牧野履撰

杉田日記 一巻 清水濱内撰

別

神社仏寺多し

調布日記同附録 二巻 左田覃撰

宝物 書画多し

熊野乃津登回図 一巻

千人乃化し見申

甲斐日記 一巻 清水濱内の紀行あり

訪方あり

東遊記 一巻

俳諧茶句多し

又 一巻

帳吏の冥録あり

又 一巻 橋南翁撰

又後編 一巻 同人

東遊記 二本 刻書原本あり 箇条も多し

東遊雜記 一本 古河辰撰

松前の実録といふものあり 奇事多し

東遊奇談 五本 刻

怪談戯譚乃祝多し

東行筆記 一本 湯浅元禎撰

東國旅行談 五本 刻

松島紀行あり

宗祇東國紀行 一本 写

東都行記 一本 写

東行記 五本 写

和奇多し

東行日記 一本 刻 板井河樂撰

和奇多し

東行別記 一本 刻

篇あり別記あり

東路之記 一名鳥丸大納言光榮卿東路本管路之紀行 一本 写

和奇多し

吾孀踏記 一本 刻

書肆貝原氏紀行 谷重遠紀行 西都夜合刻あり

阿津末路乃記 一本 写 貝原鳥信撰

土所川東紀行 二本 写

事実証とて多し 足り

吾妻紀行 一本 刻 谷口重次撰

和奇多し

吾妻之道記 一本 写

狂言卷句多一

東海紀行 一奉 井上久撰

詩多一

元和東海道紀行 一奉 寫

和歌多一

風浪紀 一奉 中邨興撰

詩多一

東海游囊 一奉 安達脩撰

詩多一

東海道記錄 一奉 寫

古寺と引く徑路の謬を以て

知真東歩 一奉

和歌多一

東日記信濃國領分内名所舊蹟 一奉 寫

詩多一

西游記 一奉 摺南翁撰

西游記續編 一奉 同人

西游記 二奉 寫

南嶽刻書の原本外、東游記系奉と作同

西游記拔書附扶来記繪垣女事跡考 一奉 寫

西游雜記 三奉 古河辰撰

西游旅譚 一奉 司馬峻

名勝異事圖より河、ハ、イ、エ、の説を以て

西游紀行 二奉 然坂邦撰

西游紀行別録 四奉 同人撰

西歸筆錄 一本 湯淺元禎撰

西都紀行 一本 竹村教聯

詩多

南游紀行 一本 貝系写信撰

南游紀行 一本 小野蘭山

余以奉 〓 德御在 採藥 〓 紀行 稿本 〓

〓 讀切 〓

南游詩草 一本 魏公姜撰

北游紀行 一本 唯岐

筑波乃紀行

小游詩草後編 一本 服部圭言著

如法寺殿紀行 一本

幣乃錦 一本

日記 二本

奇多

祿古跋乃旅乃日記 一本

如奇多

海陸必用集 一本

旅松記 一本

東海道紀行

許斯能加多理基登 一本

如奇多

防不旅外記 一本

讚岐紀行西海紀行 一本

松島遊覽記 一本

若所古蹟多 〓 茶臼あり

第二十七

異國

朱覽異言 新井白石著

新製地球萬國系說 一車 桂川國瑞撰

增釋朱覽異言附東音譜

異國和辭 五車

四大海六大海 一車

華夷通商考 五車 為川忠英撰

職方外記古文世説 一車 同見於說書加一

一車

北邊合考 五車 山田辨撰

諸書外引証 一車 凡俗人物七度外類

精一一述小

小齋備考草稿同附錄 四車 山田辨撰

外漢乃史籍及ヒル所々引証 一車 凡七

之の如

小齋圖說集覽 四車 日人撰

証說頗る精一一

邊要分異系考 四車 近藤守重撰

萃莖一覽志同 一覽圖 四車 山村昌永撰

異國來往記 五車

萬國夢物語 五車 石村遠里撰

夢行北一一述小凡七地類三精一一

四夷八蠻船行記 一車

三國通覽圖輿地路程全圖朝鮮國全圖琉球國全圖蝦夷全圖無人島圖 林子平著

三國通覽補遺 一本

泰西輿地圖說 六本 竜橋英著

水上行 廻行仕方の事 可

西洋雜記 六本

奇事奇於雜技物產等可

海外雜記 一本

醫國の奇事珍説と隨筆等可

異國產物記 一本

唐船記 一本

前人乃お落あしと河陽漢人、上ある書面

可うつし

和漢寄文 三本 菅俊仍撰

崎師お漢士の譯文 賸録分彙輯し編成

奇一十九

和漢寄文 一本

殘缺本より一冊の

坤輿圖説 寫 西春子撰

地誌之圖 寫

前より一 小異同あり

異國海上路程之圖 刻 天明年中乃刻あり

地誌輿地令圖 刻 山田聯撰

朝鮮八道之圖 琉三省并三十六島之景 蝦夷并倭羅斯

國之圖 大日本國朝鮮琉球里數之圖 無人島大小八十餘

山之景 倭羅斯船之圖 倭羅斯人之圖 片岡直亮 寫

四海沿海令圖 寫 山田聯撰

唐山朝鮮琉球魯細亞極界圖 寫

萬國掌果圖 刻

誇大其言多々々々考証乏乏

朝鮮

三韓記略 二本 伊藤長胤撰

事實六略 有方有方頗不精

蕃國傳 一本

百濟任那諸韓肅慎等其興廢之

朝鮮記 一本 松浦儀撰

事實正

朝鮮年代記 一本

朝鮮物誌 一本

江戸五ノ浦目見乃式書翰送迎状一件

可

朝鮮圖纂 一本 辻井某著

吾人の朝鮮人との関わり

朝鮮遺事 一本

二十ヶ条の朝鮮史

右式衛尉朝鮮渡海雜藁附朝鮮往還日記 一本

因倭書の推天荆韓土へ

天荆和尚西征日記附朝鮮往還日記 一本

是塚和尚朝鮮日記 一本

朝鮮世表并全圖 刻 長田愚庵撰

對海一老人より乃傳聞より

文那

中華古今分國大成圖說 一本 西田榮欣撰

地理精 一

中華古今分國名譜 三本

沿革精 一

唐國歷代沿革行程記 一本 和芝順天撰

三皇五帝十朝明清月日考

唐古行程記 一本 清田純撰

日本防考略 二本

大清志略 一本

古蹟古蹟人相考

滿漢紀聞 一本

華容答問錄 一本

大清朝野問答 一本

當帝時事外地理政勢防禦防次考

古今歷代沿革地圖 刻 長久保玄珠撰

明輿地圖 寫

古蹟と沿革の精要考

清一統天下全圖 刻

大清廣輿圖 刻

清一統志地圖抄出 寫

乾隆刊清會典地圖抄出 寫

琉球朝鮮對馬考

北京皇城圖 刻

原卒來船二得尔所上り小跡暇証書(子外)

喝蘭地

紅夷俗話附取路 一本 日馬峻撰

蘭學或稱之 精密以

和蘭通船 二本 日馬峻撰

阿蘭人外傳 一本

和蘭中其地記以

新阿蘭陀詳説 二本

頗る活らるる

第二十八

異國紀

應帝亞

暹羅國風土記 一本

彼國之濱海一國之國王と其の山田に在り

事或一より

暹羅國山田其興七記 二本

前其餘りより

天竺德兵衛物語 二本

播か人 の物語より奇説多し

渡天記 一本

上其問より申上り書以り前より日事

有り

東印度諸島地名 一本

鞭而鞭

東韃紀行 一本 岡宮倫宗著

滿洲國令圖 寫 山田聯興

盛京通志地圖 寫

東夷考 一本

建州女直始末 一本 兵談 可 荻生觀樵 著 其

台令と受て作らるる 可

魯西亞

魯西亞志 一本 桂川國瑞撰

魯西亞本紀略 一本

魯西亞世代略附清朝入聘記 一本

魯西亞寄語 一本 友島中良撰

魯西亞國紀聞 一本

實説 可

東砂葛記 一本

魯西亞外屬國 可

新訂正魯齊亞國備 寫

魯西亞銅板畫 寫

魯西亞ペテルボルグ圖 寫

新譯夜國志 一本 猪股昌永馬場貞由三人行譯 可

漂流記

迷役記 十二本

四方異域の事 多

漂流雜誌 月附録 二本

迷役中 多

外國通覽

三本

前二書外事多

天竺物語大清風俗書寬永癸未越前國三國浦之船持共
韃靼一漂著之覺書

二本

大清當時仕置外事多

韃靼物語

一本

送後漂流外國三本中外事似

塩飽牛島源方舟一漂流記

一本

廣東無人島漂流記

一本

南部難商實記

二本

異國紀聞

一本

奧分威同和頭又五序書外漂流記似

異國斷實錄

三本

漂流雜記有

志列島舟小平次船漂流物語

一本

臺灣安南漂流記舟中人盤圖說

一本

送後舟抄心似

唐泊孫七漂海話

一本

房州勝浦南京船漂着記

一本

互分漂流歸國記

一本

漂氏舟覽記

一本

桂川國瑞撰

島物語

一本

垣口淳美撰

環海異聞

十本

大概茶撰

漂流人舟傳聞七本

寛政乙卯奧氏漂到韃靼國狀

一本

